

ONAIR

NO.

87

放送大学通信 オン・エア

発行日 平成19年9月10日

発行 放送大学

〒261-8586 千葉県美浜区若葉2丁目11番地
043-276-5111 (代)



CONTENTS

特集1 放送大学エキスパート	1
特集2 NETの活用	4
ラジオ放送授業のネット配信始まる キャンパスネットワークHP 活用のすすめ	
平成19年度開設改訂科目紹介	6
学習センターだより[大分][足立]	10
研究室だより・同窓会だより	12
公開講座・オープンキャンパスのご案内	14
教務からのお知らせ	15
インフォメーション	16

特集
1

2年目に入りました

放送大学エキスパート(科目群履修認証制度)

～あなたも認証状取得を目指してみませんか～

放送大学エキスパートは、「興味ある分野を、集中して学びたい」…
そのようなニーズにお応えする放送大学独自の認証制度です。



放送大学エキスパートとは

放送大学エキスパートは、プランごとに指定された授業科目群の中から、20単位以上履修された方に「認証状」を交付する放送大学独自の制度です。教養学部を対象に、平成18年度に10プランでスタートしたこの制度は、2年目に入って新たなプランを6つ追加し、現在16プランで実施しています。

認証状発行状況

平成19年6月現在、認証状の発行件数は488件となっています。平成18年度全体の発行件数が223件だったのに対し、平成19年度は4月から6月の3ヶ月間だけで265件発行しました。今現在は、以前から本学に在籍しておられる方からの申請が中心ですが、今後は認証状取得を目標にご入学いただいた方からの申請も増えると思われますので、認証状の発行件数は大幅な増加が見込まれます。

これまでの発行件数は、多い順に「健康福祉指導プラン」「歴史系博物館プラン」「次世代育成支援プラン」となっています。平成19年度から実施してい

る6プランについても「実践経営学プラン」「心理学基礎プラン」「芸術系博物館プラン」の3プランで、既に認証状を交付しています。

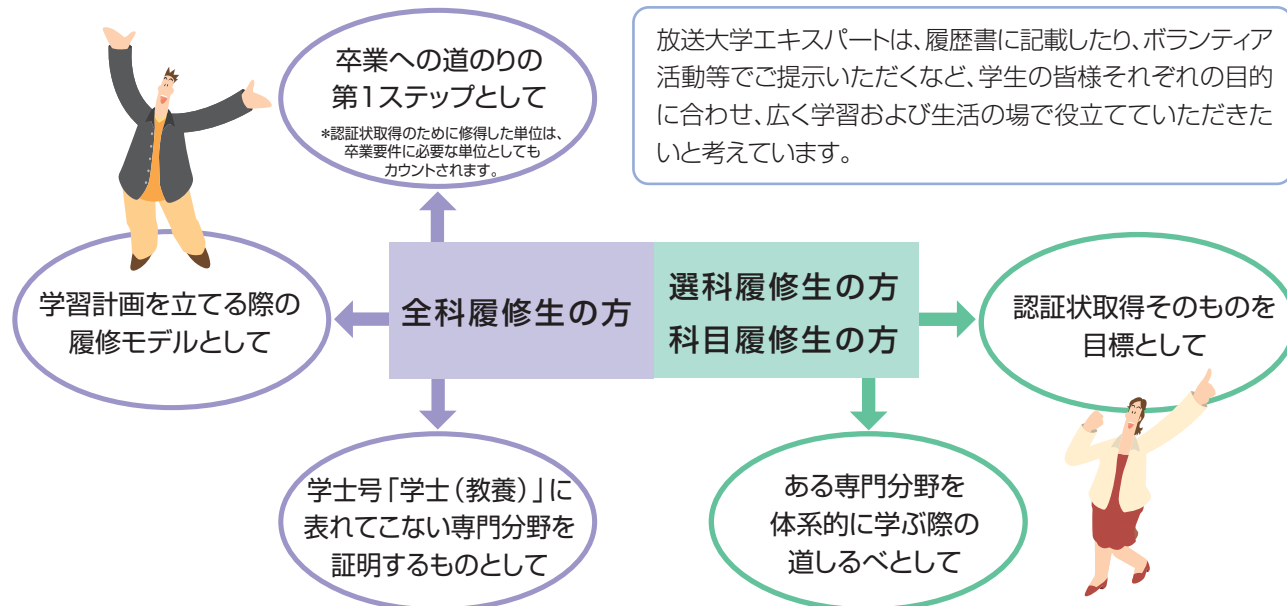
プラン別認証状取得者の内訳

平成19年6月現在

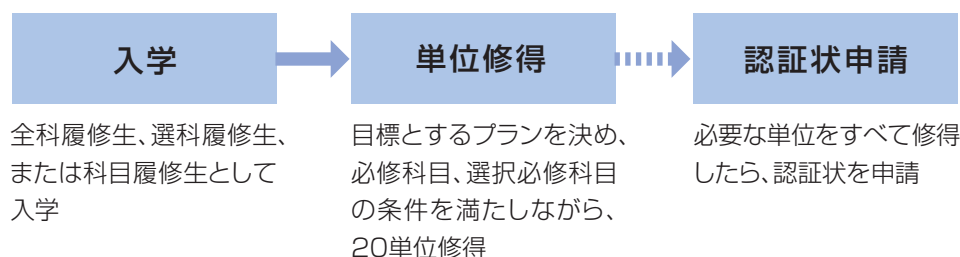
プラン名	認証状取得者
1 社会探究プラン	15
2 市民活動支援プラン	26
3 実践経営学プラン(※)	2
4 宇宙・地球科学プラン(※)	0
5 生命科学プラン	41
6 環境科学プラン	8
7 社会数学プラン	6
8 心理学基礎プラン(※)	15
9 エネルギー・環境研究プラン	12
10 異文化コミュニケーションプラン(※)	0
11 次世代育成支援プラン	52
12 健康福祉指導プラン	205
13 福祉コーディネータプラン(※)	0
14 社会生活企画プラン	32
15 芸術系博物館プラン(※)	5
16 歴史系博物館プラン	69
合計	488

(※)のプランは平成19年度から実施、その他のプランは平成18年度から実施

放送大学 エキスパートの活用方法は



放送大学 エキスパートで認証状を取得するまで



エキスパートに関するお問い合わせは、各学習センター、または本部教務部企画課までどうぞ。

放送大学 エキスパート 今後の取り組み

放送大学エキスパートは、これからもプランを増やしていく予定です。本認証制度が広く社会にも認められるよう、今後も積極的に取り組んでまいります。

エキスパートにチャレンジする学生から(談)

竹中園子さん(選科生)

私が放送大学に在籍しているのは、「エキスパート制度」があったからです。何年後かに迫った定年後のことを思い、何か仕事以外に楽しみを見つければとあせっていました。そんな時にこの制度が目に入り込んできました。特に卒業を必要としない私にはぴったりの制度でした。ゆっくりと楽しみながら学習を進めたいと思っています。

「社会探究プラン」取得 三浦清弘さん(選科生)

放送授業を受講している中で、はじめ・くぎりとしての「形」がほしいと思っていました。放送大学エキスパートは、ひとつのステップとなるので、励みになります。また、どんな勉強をしているのか、人に説明しやすくなりました。

大場美津子さん(「発達と教育」全科生)

私は、NPO法人を設立させたいと考えています。経済・経営学の分野にも興味が出てきました。しかし、今まで心理学一本だったので道しるべがないなあと思っていました。放送大学エキスパートは、いい道しるべだと思います。次の科目登録から、認証状を目指しての勉強を始めたいと思います。

「市民活動支援プラン」取得 外園伸一さん(「社会と経済」全科生)

放送大学エキスパートは、卒業までの間モチベーションが下がらずに学べるし、卒業する目標以外に、新たな目標設定とすることができました。学んで単位をとったのが形になり、勉強してよかったと思います。卒業までにもうひとつ認証状を取得できるように頑張っていきたいと思っています。

社会探究プラン

「社会と経済」専攻 教授 林 敏彦

私たちが生きているこの現代社会は、複雑で、多様で、変化が激しく、貧困や年金などの身近な生活の課題から、グローバルな政治問題、地球環境問題まで多くの問題を抱えています。その中で、日本だけとっても1億2千7百万人の人々が、それぞれの希望を求め、コミュニティや市場制度や公共政策の中で暮らしを営んでいます。こうした現代社会の探究には、単なる常識ではなく、専門的な知識と分析能力を必要とするようになりました。

社会探究プランでは、現代の社会・経済の構造を理解し、独立した市民として社会に向き合う視点を確立したことを認定する「現代社会の探究」という認証状を発行しています。これは社会学部、法学部、政治学部、経済学部などに分かれていない放送大学の「社会と経済専攻」の特徴を生かして、現代社会を政治学、社会学、経済学などを駆使して立体的に探究しその実像に迫ろうとする勉強をした専門家、としての認定です。

実践経営学プラン

「産業と技術」専攻 教授 吉森 賢

このプランは、私企業及び非営利企業・公的組織体で活躍するための基本的及び専門的知識と技能、態度を有することを証明するものです。本認証取得者は、これを自己の専門分野の確立とキャリアパス策定の手段とすることができます。また就職や進学を希望する認証取得者は、これを強調することにより、選考に際して自己の専門性を高く評価してもらうことが期待できます。

最初に履修すべき基礎的科目としては、まず「経営学入門」を、ついで「マーケティング論」、「簿記入門」、「管理会計」の履修を勧めます。また「問題解決の発想と表現」も参考になるでしょう。

専門的な科目として、主として製造業の技術革新ともの作りを重視する学生にとっては「イノベーション経営」と「日本の製造業の新展開」が重要です。グローバルな企業活動に従事する学生は、その全体像を把握する「国際経営論」と、戦略を中心とする「グローバル経営戦略」が適切です。急増しつつある女性の社会進出に関心がある方には「21世紀の女性と仕事」が必須科目です。現在は企業家による創業の時代です。この視点からは「ベンチャー企業論」が大いに参考になります。非営利団体・組織の経営に関しては「NPOマネジメント」が有用でしょう。

個別の産業としては「アグリビジネスと農業・農村」と芸術活動・博物館の経営のためには「アーツ・マネジメント」が好適です。

最後に、最高経営責任者の視点から経営を理解したい学生は「企業統治と企業倫理」が参考になるでしょう。

今号は社会系の4つのプランをご紹介します。次号以降でも順次ご案内していきます。

社会生活企画プラン

「社会と経済」専攻 教授 船津 衛

社会の著しい変化・変動によって、既存の経済・政治・社会・文化が解体・衰退し、全体の混迷が深まってきているといわれています。そのような中で状況を積極的に乗り越え、意欲的に生きるためには、さまざまなプランづくりが必要となります。

新しい自分発見のためのライフ・プラン、活発な地域活動推進のためのコミュニティ・プラン、効果的な組織目標達成のための中・長期プロジェクトなど、個人、自治体、コミュニティ、企業などにおいて、さまざまなプラン作成やプロジェクトづくりが盛んになってきています。

これらは、しかし、思いつきや恣意性ではなく、客観的なデータに基づき、科学的、合理的、総合的に作成され、明確に先を見通すものとなる必要があります。

放送大学では、自我、身体、家庭、すまい、くらし、福祉、教育、コミュニティ、政治、経済、経営、情報、芸術・文化などに関する科目が提供されており、これらの科目を履修することによって、幅広い知識と優れた技能をもった社会企画のエキスパートになることができます。

放送大学独自の社会企画士の資格は、それぞれの領域において、自信を持って全体を方向付けるリーダーシップを発揮するのに大いに役立つものと考えられます。

市民活動支援プラン

「社会と経済」専攻 准教授 原島 良成

わが町の情緒ある景観を保護したい。子どもが口にする食品の安全性が心配だ。地域の治安を良くする妙案はないか。そんな気持ちを持ち寄ってご近所の皆さんと知恵を絞ってはみたものの…。自治会や町内会、さらには市役所・県庁・議員さん、はたまた環境省やら国土交通省やら、相談するのもひと苦労。急がば回れと申します。「市民活動支援プラン」のメニューから10科目以上を履修して単位を修得すると、「市民政策論」のエキスパート(専門家)として、放送大学から認証を受けることができます。

社会科学の世界を初めてのぞく方には、「市民と社会を考えるために」。社会と経済専攻全教員のチームワークにより、現代社会と学問の接点が明快に指し示されています。政治の歴史はもう結構？まあそうおっしやらずお立ち寄り下さい。温故知新と申します。「政治学入門」、「日本政治外交史」ほか、学界を代表する傑出した研究者の講義です。小難しい法律も、まず「日本国憲法」でこの国の設計図を確かめ、「市民生活の財産法」で日常の権利義務関係に習熟すれば、恐れることはありません。興味次第で、「第三世界の政治」「国際関係法」にも手が届きます。知的に誠実な「市民」を目指しませんか。

ラジオ放送授業のネット配信始まる

平成19年5月スタート!

「人間の探究」専攻 准教授 杉浦 克巳

平成19年5月から、ラジオ放送授業科目のインターネット配信を開始しました。

インターネット接続環境さえあれば、文字通り、いつでも・どこでも、任意の放送授業科目の任意の回を受講することができます。現在配信しているのは、平成19年度新規開設・改訂科目のうち著作権処理の済んだ別表の37科目です。今後、毎年度の新規開設・改訂科目は著作権処理が済み次第、新たに配信の対象に加え、全科目の常時配信を目指していきます。

実際の聴取方法は*、キャンパスネットワークWebサイトに入り、Topページ左のメニューから「ラジオ科目インターネット配信」を選び、科目名を列挙した配信のページ→個々の科目のページ→回数と順次進んで下さい。

つついラジオ授業の時間を逃してしまったり、録音し忘れたり、ということは皆さん一度ならず経験なさったことと思います。学習センター等の再視聴設備がありますが、なかなか時間も取れないし…という時に、あるいは、次学期に履修しようと思っているけれど、実際の授業内容は?、という時の参考に、等々と、様々に使っていただくことができるの

ではないかと思います。

これまで何年にもわたって、放送授業のインターネット配信試行を積み重ねてきました。その際にお寄せいただいたご意見や感想などを活かしつつ、常時配信を何とかスタートさせることができました。実は、この配信のための機器類の立ち上げやデータの処理、アクセスページの作成などの準備・運用は、皆さんの先輩にあたる本学卒業生のスタッフの方が熱心に取り組んで下さった成果でもあります。自身が学生であった頃の経験に照らして、「こうなっていたら便利なのでは…」というアイデアを次々に出して実行に移していった先輩の努力を、皆さんも十分に活用していただければと思います。

まだまだ始まったばかりですので不備な点も多く、今後さらに充実したものにして行かなければなりません。また、ラジオ科目の配信のみならず、様々なICT (Information Communication Technology) を活用した学習手段で皆さんの“やる気”を積極的にサポートして行きたいと考えています。

* 配信はウィンドウズメディアプレーヤー対応の音声データ形式で行っています。ウィンドウズメディアプレーヤーまたは同形式に対応したプレーヤーが必要です。

ラジオ放送授業ネット配信科目一覧

【一般科目】	【専門科目】	【外国語科目】
精神分析入門('07)	リハビリテーション('07)	スペイン語入門I('07)
基礎教育学('07)	少子化時代の児童福祉('07)	スペイン語入門II('07)
現代を生きる哲学('07)	変動する社会と暮らし('07)	日本語基礎B('07)
コミュニケーション論序説('07)	転換期の教師('07)	【大学院】
こころとからだ('07)	特別支援教育総論('07)	言語文化研究I('07)
日本語表現法('07)	企業の組織・取引と法('07)	国際社会研究II('07)
世界の名作を読む('07)	現代日本の政治('07)	文化政策の展開('07)
経済社会の考え方('07)	NPOマネジメント('07)	学校臨床社会学('07)
経営学入門('07)	日本のマスメディア('07)	市民性形成論('07)
現代の生活問題('07)	(日本語基礎B('07))	臨床心理面接特論('07)
社会統計学('07)	日本の近世('07)	臨床心理地域援助特論('07)
生活とリスク('07)	中国社会の歴史的展開('07)	
市民と社会を考えるために('07)	自然と社会を貫く数学('07)	
科学的な見方・考え方('07)		
かしこくなる患者学('07)		

充実したキャンパスライフのために

キャンパスネットワークHP 活用のすすめ

「人間の探究」専攻 准教授 宮本 徹

キャンパスネットワークHP（ホームページ）は、放送大学の在学生向けWebサイトとして、学生のみなさんの日々の学習とキャンパスライフを力強くサポートしてくれる存在です。以下ではみなさんにこのサイトをもっともっと利用していただきたいという願いを込めて、その使い方を三つの面からご紹介したいと思います。

1 役立つ情報を手に入れましょう

多くのWebサイトがそうであるように、キャンパスネットワークHPも、みなさんに少しでも早く、正確で役に立つ情報を提供することを一つの大きな目的としています。例えば、みなさんが高い関心をお持ちの面接授業について言えば、このHPから、全国すべての学習センターの開設科目のシラバスを見たり、あるいは追加登録の期間中に空席状況を確認したりすることができます。また今年度から、「卒業研究」コーナーに「卒業研究報告書テーマ一覧」を掲載し、その中の優秀な論文については全文を閲覧できるようにしました（後者については近日公開予定）。

自分の目的にあった情報を、上手に素早く入手してください。

2 コミュニケーションをとりましょう

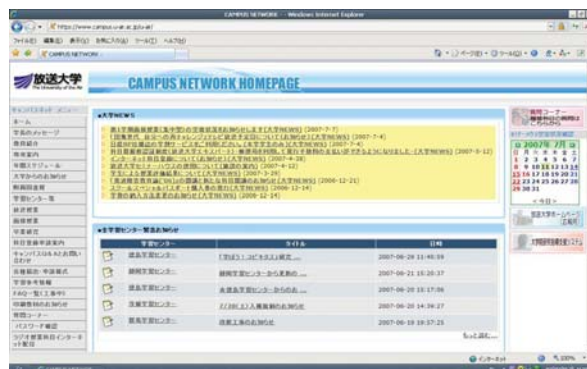
学習は本来的に孤独なもの、と言えるのかもしれませんが、やはり必要なときには人に尋ねたり、人からアドバイスをもらったりすることが重要ではないでしょうか。とりわけ通信制大学である放送大学では、みなさんといかにコミュニケーションを図るかが私たち教職員の重要な課題となっています。もちろん、これまでもお近くの学習センターや、みなさんと本部を結ぶ郵便・電話などの通信手段がその役割を担ってきたのですが、これからはキャンパスネットワークHPもそのようなコミュニケーションの重要な一翼を担っていくだろうと考えています。現在HPでは、履修中の各科目の内容に関して直接

主任講師に質問することのできる「質問コーナー」、修学上の様々な事務手続きの疑問にお答えする「キャンパスQ&Aとお問い合わせ」の二つのサービスを提供しています。今後ともこのようなツールの充実に努め、学習の“双方向化”をより進めていきたいと思っています。

3 “学びの幅”をより広げましょう

前頁の紹介にもありますように、今年度からラジオ科目のインターネット配信が本格的にスタートしました。いつでも、どこからでもアクセス可能なインターネット教材は、確実にみなさんの“学びの幅”を広げてくれます。また、HPの「教員紹介」ページや「学習参考情報」コーナーには、教員個人、あるいは分野を同じくする教員が共同で制作したHPが紹介されています。そこから得られる情報は、放送番組や印刷教材の枠を超えて、きっとみなさんの“学びの幅”を広げてくれることでしょう。

大いにキャンパスネットワークHPを活用して、みなさんのキャンパスライフをより充実したものにしていだければ幸いです。



●アクセス方法 大学HPトップページ(<http://www.u-air.ac.jp/>)→[在学生の方]→[キャンパスネットワークホームページ(学生向けサイト)へ]→ID(ハイフンを除いた学生番号)入力→キャンパスネットワークHPトップページ(<https://www.campus.u-air.ac.jp/u-air/>)

コミュニケーション論序説('07)

「人間の探究」専攻 准教授 大橋 理枝 明治大学 准教授
(放送大学 客員准教授) 根橋 玲子



大橋 理枝 准教授 根橋 玲子 准教授

コミュニケーションはどのような場合に成立するのでしょうか？ここに掲載されている写真を御覧下さい。私達は何枚か撮った写真の中からこの写真を選んだのは、これを御覧頂ければ私達が非常に仲が良いということが皆様に伝わるだろうと考えたからです。そして、皆様もそのように感じて下さったのであれば、このメッセージは皆様に伝わったことになります。こちらがお伝えしたいと思ったことが伝わったという状態、これは、コミュニケーションが成立した（成功した）状態であるといえます。

一方、皆様はこの写真を御覧になって、何か他のことをお感じになったかもしれません。例えば私達の服装や髪型から、センスの良し悪しを感じ取られた方もいらっしゃるでしょう。私達はこの写真で皆様にセンスの良し悪しを伝えたいと思ったわけではありません。が、こちらにそのつもりがなくても、相

手に何かが伝わってしまった場合、そこには（無意図的）コミュニケーションが成立したといえるのです。

また、私達は、コミュニケーションというものがいかに面白いものなのかを、この笑顔で伝えたいと思いました。相手に何かを伝えたいと思ってメッセージを送れば、それだけでコミュニケーションだといえるのです。従って、実は、この写真を皆様に御覧頂くだけで、私達と皆様の間にはコミュニケーションが行われているのです。

しかしながら、やはり私達は皆様にこのメッセージが伝わってほしいと思います。是非この科目を受講して、コミュニケーションの面白さを、受信して下さい。

こころとからだ('07)

「発達と教育」専攻 教授 岩永 雅也 「発達と教育」専攻 教授 滝口 俊子 兵庫医療大学 副学長
(放送大学 客員教授) 佐藤 禮子



岩永 雅也 教授



滝口 俊子 教授



佐藤 禮子 教授

自分の前肢の動きをじっと不思議そうに見つめる犬や自らの行動を振り返って深く物思いにふける猿はいないでしょう（“芸”でする猿はいます）。自分自身のこころやからだに自省的な興味を持ち、その働きを理解しようとすることは、人間だけに与えられた特権であり、能力でもあります。自然事象にしろ、社会事象にしろ、あるいは芸術にしろ、それらを人が知覚し、理解し、さらには感動する原点と基準（尺度）は、人間である自分自身にあるからです。およそ自分の周囲に存在する森羅万象を理解しようとするれば、その基準となる自分自身を知らなければなりません。

「こころとからだ」は、その自分自身を知るといふ大きな目的を中心に据えた基礎科目です。人間はこころとからだで構成される存在であり、それ以外

の構成要素は持っていません。人間の精神的側面としての「こころ」、そして物質的側面としての「からだ」を、それらが活動し発現する場としての「社会」と時間軸としての「発達」とを通して基本的に理解していく……それが本科目の大きな柱です。自分自身を知ること、基本的ではあっても決して簡単なことではありません。むしろ、古今東西最も困難な知的作業の一つといってもいいでしょう。しかし、このテーマに真摯に向かい合うことは、これから諸学に接することを望む全ての学習者にとって間違いなく有益だと信じます。さあ、自分自身のこころとからだを見つめ直すところから一緒に始めてみましょう。

経営学入門('07)

「産業と技術」専攻 准教授

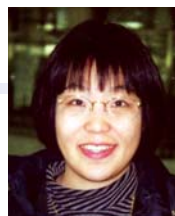
原田 順子

神戸大学 名誉教授
(放送大学 客員教授)

佐々木 弘

摂南大学 教授
(放送大学 客員教授)

奥林 康司



原田 順子 准教授



佐々木 弘 教授



奥林 康司 教授

皆様は、新聞の経済面で見かけるけれど正確にはわからない言葉がありませんか。「ROE、MBO」などのアルファベットにはじまり、「サプライ・チェーン・マネジメント、フェア・トレード」などのカタカナ、そして何やら難しい「監査役会」などは、一体どういう意味なのでしょう。経営学の知識は、お勤めをしている人、会社を経営している人、家計を切り盛りしている人など皆様の日々の営みに関係しています。

この授業は経営学という学問領域をはじめて学ぶ人を対象に、経営の全体像を示すことを目的としてまとめられました。企業が、どのような仕組みをもって、ヒト・モノ・カネ・情報などの経営要素を活用しているのか丁寧に解説しました。この学問の基本から学べるように工夫すると共に、基礎として必

要な知識を幅広く紹介しました。また、終盤の授業・章においては、海外で活躍する日本企業の経営、「良き企業市民」とは何か、企業の社会的責任(CSR)や「フェア・トレード」等の新しい動きにも触れています。

現在、経営学の領域で蓄積された知見、マネジメント的視点は、公企業や公益企業の経営をはじめ、広くは都市経営、非営利組織、さらには病院経営、学校経営、協同組合の経営等にも援用されており、経営学という学問を学ぶ意義はますます深まっています。ご自身で企業等の組織や市場を「分析」する独自の視点を養うために、「経営学入門('07)」をぜひ役立てていただきたいと願っております。

物理の考え方('07)

「自然と理解」専攻 教授

木村 龍治

「人間の探究」専攻 准教授

大石 和欣

放送大学は時間をかけて、カリキュラムの改革に取り組んできたが、その中で、平成21年度より基礎科目という新しい科目を開設することになった。従来の講義より分かりやすくして、他専攻の学生も受講して理解できるような講義内容にするという趣旨である。『物理の考え方('07)』は、その第一弾である。もっとも苦労したのは、高校の物理学との差異をどこに求めるか、ということであったが、大石先生の協力を得て、かなりユニークな番組ができたのではないと思う。物理学と英文学がコラボレーションを行うとどういうことになるのか、お楽しみください。(木村龍治)

詩人T.S.エリオットの言葉に「感受性の分裂」がある。大雑把に言ってしまうと科学的感性と文学的



木村 龍治 教授

大石 和欣 准教授

情緒の乖離のことだ。専門領域が極端に細分化されてしまった現代に必要なのは、壊れた感受性を修復し、理系と文系の壁さえも乗り越える思考力を磨くことかもしれない。物理の法則を完全に理解していくのは私のような文系人間にとっては難しいものだが、日常生活や自然現象の裏に潜む普遍的な真理を、「想像力」によって透徹する「物理の考え方」を身につけることは可能だし、有意義な知的冒険であろう。物理学者と文学者の対話の妙を楽しみながら、ぜひ多くの方々に新鮮な目で物理の世界と一緒に探究してもらいたい。(大石和欣)

欧米の社会福祉（'07）

「生活と福祉」専攻 教授 松村 祥子

スウェーデンでは子どもがいても多くの両親は共働きなので、就学前児童の80%は保育所を利用しています。集合型保育所の他、保育ママが自宅で4～5名の子どもの預かる家庭保育所があります。家庭保育所には子ども専用室が必要ですし、孤立しがちな保育ママさんが子どもを連れて小学校の体育館に集まり、子どもをスポーツ活動に参加させたり、保育ママ同士の情報交換や緊急時の預け合いができる等のシステムが作られています。

わが国の社会福祉もこの50年間で飛躍的な発達を遂げたので、現在では欧米諸国の社会福祉とほぼ同じようなメニューがありますが、福祉サービスの質とそれを支える人材・方法・財源のあり方には大きな相違が見られます。特に近年、さまざまな形で展開されている各国の福祉改革をみると、その国の経



松村 祥子 教授



済的状况だけでなく、それまでに蓄積された社会観、家族観、人間観が浮き彫りにされています。

この講義では、アメリカ、スウェーデン、イギリス、フランス、ドイツの5ヶ国の社会福祉の現状と課題を示し、揺らぎの中の日本の社会福祉をより良い方向に導くための知恵と工夫を検討しています。ロケではカメラマン、音声担当者と一緒に、講義の趣旨に添った映像やインタビューを収録します。取材したものをディレクターが編集し、最後に担当講師の語りを入れて出来上がります。映像から直接伝わる社会福祉の様子もご覧下さい。

特別支援教育総論（'07）

帝京大学 教授
(放送大学 客員教授)

大南 英明

東洋大学 教授
(放送大学 客員教授)

宮崎 英憲

広島大学大学院 教授
(放送大学 客員教授)

木船 憲幸

特別支援教育という用語は、平成13年1月から使われています。これまでの特殊教育から新たな特別支援教育への転換が始まっています。

とくに、平成19年4月1日より学校教育法の一部が改正、施行されたことにより、「特別支援教育元年」という言葉が使われています。法の改正により、これまでの盲学校、聾学校、養護学校が障害の枠を越えた学校の設置が可能となった特別支援学校に、特殊学級が、特別支援学級に変わっています。

特別支援教育は、障害のある幼児児童生徒に対し、一人一人の教育的ニーズに応じた教育を、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中学教育学校、特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室において行うものです。このことは、学校教育法第75条に規定されています。



大南 英明 教授



宮崎 英憲 教授



木船 憲幸 教授

特別支援教育への転換にともない、従来、盲学校教諭免許状、聾学校教諭免許状、養護学校教諭免許状と障害別であった免許状が、特別支援学校教諭免許状として一本化されました。もちろん、障害に対応した専門性は担保されています。

「特別支援教育総論（'07）」は、新たに設けられた特別支援学校教諭免許状の取得のために内容を精選して開講しています。そして、多くの方々の特別支援教育に対する理解と認識を深めるための内容であるように工夫されています。

ぜひ、免許状を取得されたい方々、特別支援教育に関心をおもちの方々等、多くのみな様が聴講されますことを願っています。

市民性形成論('07)

広島大学理事・副学長 二宮 皓
(放送大学 客員教授)



二宮 皓 教授

大学院の科目として新たにスタートするものですが、あまり馴染みがないタイトルとなっているかもしれませんが、英語はCitizenship Educationと呼ばれる教育領域を市民性形成と訳してみました。市民教育、市民性教育などと訳しても大きな違いはないのですが、Citizenshipの概念が時代や社会の違いによって異なるものであること、国によってCitizenship概念が理解されにくいこと、学問領域によってCitizenship理解が異なること、などを考慮し、市民権の訳語を当てないで、「市民性」という資質・能力を表現する言葉にしようとしたこと、他の一つは、そういう意味での「市民性」は教育する、教え込むという考え方ではなく、さまざまな学びの機会を通じて、「形成」されるものであると考えたことにあります。人間形成あるいは道徳性の形成とよく

似た考え方であると理解していただければ幸いです。

この授業では、なぜいま市民性形成が問題なのか、明日の社会が求める市民性は何か、市民性の内実を決める手続きと方法論はどうあるべきか、市民性を形成する方途はどうか、21世紀社会が求める市民的資質・能力の形成について理論的にアプローチしてみたいと思います。

近代、現代そしてポストモダンと時代が移る中で市民性はどう変容するのか。デニズンという新たな概念や多重市民性という新たな捉え方は市民性形成論に何を問いかけるのか。「多次元的市民性」論を提唱していますので聴講してみてください。

迅速的確な情報を図書館(室)カウンターから提供

附属図書館では、日経BP記事検索サービスを始め、電子ジャーナルのScienceDirect、CiNii、朝日新聞全文記事検索などのデータベースを提供しており、学生の皆さんはキャンパス内から自由に利用して勉強に役立てることができます。6月に開催された学生対象の特別講習会には12名の学生が参加し、専門のインストラクターから情報検索のスキルを教わりました。また、学習センター図書室の職員が学生の皆さんに迅速的確に情報提供ができるよう、南関東地区を対象に研修会も開催し、実習を行いました。特別講習会は今後も継続的に開催しますので、奮ってご参加ください。

●日経BP社雑誌の学割サービスをご利用ください

「日経ビジネス」「日経パソコン」など、日経BP社の専門情報誌がお得な学割料金で購読できます。これは、「日経BP記事検索サービス(大学版)」を導入している放送大学ならではの特典で、最大30%割引となります。

申込方法

・Web <http://bpgakuwari.jp/hoso/>

・専用ハガキ

(学習センター窓口及び本部図書館にパンフレットがあります)



楽しく、気持ちよく学習できる大分学習センター

大分学習センターは、JR大分駅から南約10kmの別府大学大分キャンパス内にあります。

ここは、大分市と由布市の境に位置し、美しい緑に囲まれた静かな環境にあり心が癒される空間でもあります。窓からは「万葉集」にも登場する端正な姿の豊後富士とも呼ばれる由布岳を眺められるのも当センターの自慢のひとつです。

私たち職員は「楽しく、気持ちよく学習できるセンター」作りを目標に掲げています。「楽しく」ということには、二つ意味があります。一つは、学習は苦しくやるのではなく文字通り「楽しく」学習をしてほしいことです。もう一つは、放送大学の学習は自宅でのテレビ、ラジオの視聴が中心になり、ともすれば孤独感を覚えることもありますので、学習センターで開かれる公開講座、面接授業への参加や学友会活動を通じて、センターを中心として学生同士の横のつながりを作り、仲間とともに楽しく学習できる環境を作ることです。

自然探勝と食味の会

大分学習センターでは、毎年「自然探勝と食味の会」を体育の日に由布市湯布院町で行っています。この会は、放送大学の教職員や学生とその家族が参加して、秋の山を散策しながら自然の素材を採取、調理して食すというもの。昨年は講師に別府大学短期大学部の村田勝教授を迎え、28人が参加。秋空の下、午前中は村田教授の案内で湯布院町川北の林道において、汗まみれになりながら1メートル近い山芋4本を掘りました。また、袋一杯のムカゴやアケビを採取して、午後からはお楽しみの山の幸を使った料理に挑戦しました。芋煮、山菜天ぷら、



山かけうどん、ムカゴめし、鳥天などおいしくいただき、参加者は教職員と学生との交流だけでなく、自然を満喫し、おなかも満足の1日となりました。



公開講座

公開講座は、毎回興味深い講座が開かれ多くの学生や一般市民の方々が参加して、知識や理論を吸収できる場にもなっています。今回は客員教授による「環境から見たヨーロッパと日本文化比較」と所長による「仏教とゾロアスター教の出会い」を開講しました。



「自然と人間の関わり、南フランスと日本の自然との違い(南仏は石灰文化・日本は木の文化)」についてスライドを見ながら講義を受けました。日本の森の文化や『神社』の本来の意味も学びました。」や「松本清張の『ペルセポリスから飛鳥へ』の中で、ゾロアスター教と仏教・日本文化の関係を読んで以来、判然としなかったゾロアスター教の実態が、講師の学問的な裏づけに基づく実体験からのご講義でよく理解できました。今後、更にこの点について勉強してみたいと思います。含蓄深いお話に感銘を受けました。」等の受講生の声がありました。これからも学生が楽しく気持ちよく利用していただける学習センターを目指し教職員一同努力したいと思います。

大分学習センター

大分県大分市野田380(別府大学大分キャンパス内) 〒870-0868
〈大分駅正面北側バス乗り場(大分バス)から別府大学大分キャンパス行きで30分〉 電話:097-549-6612

本宿場町千住の東京足立学習センター

『奥の細道』には、俳人松尾芭蕉が舟に乗り、隅田川を上って日光街道の初宿「千じゅと云う所」で上陸し、「行く春や鳥啼き魚の目は泪」を発句したと記してあります。その岸が南千住側（荒川区）だったのか北千住側（足立区）だったのかについては今もなおホットな論争が続いていますが、足立区ではより日光に近い北千住側に違いないということで、矢立初の芭蕉像を建ててしまいました。早い者勝ちです。その旧日光街道は、千住大橋から荒川の土手まで、現在も5間（約9m）の道幅を変えずに宿場町通りとして続いています。途中にある本陣跡や横川家、絵馬屋、日本の骨接ぎの総本家である名倉医院などが時代を超えた風情を醸し出しています。また、千住っ子は何より祭り好き。9月ともなると、揃いの半被や粋な半纏も艶やかに、いくつもの神輿が千住の町を練り歩きます。「あれっ、放大生だよ、あれ。あそこにも。」「あらっ、事務長さんたら、どこ見てんのよ、少し担いでみれば。」「むむ、拙者ゲンと人は担ぐが、腰痛である故神輿はねえ…。」そんな会話も飛び交う宿場町千住に東京足立学習センターはあります。日本語教育の姫野昌子教授によれば、足立センターは気取りのなさや庶民性が持ち味だとか。約2,700名の学生が所属し、それぞれの思いで、名物槍かけ団子を頬張りながら生涯学習に取り組んでいます。（失礼、槍かけ…はスタッフのことでした。）

専任教員スタッフ

当センターには、放送授業でお馴染みの専任教員3名が所属しています。デパ地下で試食品を勧められると断れずについ購入してしまう気の弱さから著しく早婚だったほどなのに、教授会では怒りの発言を連発して顰蹙を買っている教育社会学の岩永雅也所長（写真左から4番目）。哲学問答を生きがいとし、わかったようでわからない高等話術で相手を翻弄するも、実は翻弄されることの多い政治学の山岡龍一准教授（写真左から5番目）。自由と正義、とりわ

け市民正義に情熱を注ぐも、自由を満喫するには給料が少なすぎると常々こぼしている放大のマスコットボーイ、公法学の原島良成准教授（写真左から6番目）。以上の教員スタッフと、教務のプロ、広報のプロ、学生さんとの人間的触れ合いのプロで構成される事務スタッフが、皆様のご来所を心よりお待ちしております。（写真はもちろんヤラセで、いつも団子ばかり食べているわけではありません、念のため。名物「石黒の飴」も美味しいですよ。）



サークル紹介

所長が「入学者の集い」で曰く「自宅学習が基本だが、さまざまな経験、さまざまな職種の方がおられるので、サークル等を活用した学友との触れ合いで見聞を広めることも大事だ。」そこで、サークル紹介をします。中国語サークル、謡曲仕舞同好会、心理学研究会、三曲同好会、あびこ校友会の5つのサークルがあります。読んで字のごとし、名前のまんまのサークルばかりですが、最後のあびこ校友会は、当センターの学友会的存在です。これら既存のサークルで満足できない方は、是非事務スタッフにご相談ください。新サークル立ち上げも応援します。



東京足立学習センター

東京都足立区千住5-13-5 学びピア21 (6階) 〒120-0034
 〈JR・東京メトロ・東武・つくばエクスプレス北千住駅西口徒歩15分〉
 電話:03-5244-2760



怨・殺・性・痛・悲と向き合う

「発達と教育」専攻・臨床心理プログラム
教授

大場 登

私の専門は臨床心理学・心理療法学です。さまざまな臨床心理学的問題で苦悩しておられるクライアントの方々と実際の心理療法を通して、人間に関する「臨床の知」を紡ぎ出す仕事をしています。面接室という保護された「器」の中でクライアントによって語りだされる内容は、表題の「怨・殺・性・痛・悲」という言葉で象徴されるものであることが多いのですが、時間をかけて向き合っていくことで、実に不思議にも「変容の過程」が動き出すことになります。そして、個々の「変容の過程」は徹底的に一回的でありながら、ここに現われ始めるものは、人類の神話や昔話、文学、絵画、彫刻、演劇、能、映画、民俗の世界、そして社会の変容とも深いつながりを持ったものです。「臨床の知」の探求は、「人間の探求」そのものだと思っています。

●修了生からのコメント●

先日、京都の東寺を訪れた際、「みずからの病苦を縁として、普遍的な真理と出会う」と説かれた著



書を目にしました。「病」は「闇」。心の闇の中でもがきながらも自分らしい生き方を見つけていく人々があります。ちょうど森の中に迷い込み、試練を乗り越えて本当の幸せを見つける物語の主人公たちのように。大場先生には「発達と教育」専攻の卒業研究と修士論文でご指導いただきました。あの四苦八苦した日々は私自身の闇との戦い。私が闇の中を歩めたのは大場先生の温かさと冷たさのお陰でした。心理臨床に携わりながら、人それぞれの病苦が真理へ通じる縁となることを願わない日はありません。

('06年臨床心理プログラム修了：成田木実)

美しい2輪の花が咲く

「生活と福祉」専攻・政策経営プログラム
教授

大曾根 寛

右のスナップ写真は、平成18年12月17日に実施された「卒業研究審査会」終了直後に撮影したものです。卒業研究の成果の発表という大きな山を越えた後の、解放感と達成感あふれるものであることが伝わってくると思います。写真の中央が大曾根、向かって左の女性が『障害者の権利擁護』を研究した長屋さん、右の男性が『小地域福祉サロン活動』を研究した小嶽さんです。

大曾根研究室では、大学院生や卒業生とともに、学部卒の卒業研究履修生も加わって、福祉政策やリハビリテーションに関する研究を共同して行っていると言ってもよいでしょう。多様な職種、幅広い年齢層から構成されるゼミ集団のなかから、仲間に支えられて、18年度も、美しい2輪の花が咲きました。

ここでは、小嶽さんのお気持ちを文章に表現してもらいましたので、ご紹介いたします。



●修了生からのコメント●

アットホームな雰囲気でのゼミは、大学院生とは研究テーマの捉え方も進行状況も異なる私をすんなりと受け入れてくれました。問題の視点や研究のポイントなどいろいろな面で刺激を受けながら論文を完成しました。学生の研究テーマは多様であり、ゼミの討議の一つ一つが未知の分野へのアプローチになりました。それにも増して、諸先輩の卒業後の研究活動にも触れる機会があり、研究室での経験が、私自身の学習を続ける源になっています。(小嶽 巖)

同窓会の全国化に道筋をつけたい

放送大学同窓会連合会会長
東京足立同窓会会長

和田 九三さん
インタビュー記事

「人と人の触れ合いが同窓会の魅力」と語る和田会長。ご自身は65歳を過ぎて、一番嫌いだった勉強に取組んで、73歳となった現在2度目の卒業が間近という頑張り。同窓会のメリットは「先生を囲む会」や「旅行」など、中でも「放送大学の同窓会でなければ作れないお友達」を大事にしたいとのこと。「会費は高いものではなく、確実に元は取れますよ」とも。そんな気持ちで会員の増加

に励み、また放送大学にとっても同窓会を強くしていくことが大事とも言う。連合会会長としての抱負は「同窓会の全国化に道筋をつけること」。ロータリークラブ会長職の経験が自信となっている。



卒業生名簿ボードの前で

北海道同窓会の紹介

北海道同窓会会長 伊東 仁さん

北海道同窓会で誇れるものは「全道生涯学習研究発表会」です。牧野前会長が長年教壇に立ち、その後北海道生涯学習審議会委員として生涯学習に携わった体験からこの研究発表会を設立され、6月末に第3回発表会を終えました。今回からは北海道庁の外郭団体が実施する「道民カレッジ」との連携講座になりました。発表件数は、一昨年の第1回は5件、昨年は6件、今年は5件と富田センター長による記念講演でした。発表の半分は、卒業論文、修士論文の紹介で、これは現在勉学中の学生に役立

つものと思います。その他に生涯学習の動機と実践について述べた発表もあります。昨年は私が「『近代日本と国際交流』を生涯学習のテーマとして」と題して、生涯学習の動機、放送大学で学んだ事、今後の予定などを発表しました。今年は、病気療養のため退任された牧野前会長ご自身の体験から『生涯学習を志した動機について』を紙上发表して頂きました。来年も、他の大学で学士号を取得しながら、現在放送大学教養学部で勉学している学生に体験発表して欲しいと考え、人選を進めています。能を始めた世阿弥は花伝書の中で「秘すれば花」と言っています。我々は逆に「雄弁は金、沈黙は屑鉄」を合言葉に、各自の持っている知見をオープンにして全体のレベルアップを図るべく努力しています。

同窓生には中島恵庭市長など各界で活躍されている人がおりますが、市立釧路総合病院看護部長の名塚さんをはじめ、医療関係者に多数います。



神奈川同窓会の紹介

神奈川県同窓会会長 笠井 政記さん

神奈川同窓会は、平成2年2月に設立されました。会員総数は、6月1日現在836名、神奈川学習センターにその本拠地を置いています。

年に総会を1回、役員会を8～9回開催して運営しています。行事としては、学習センターの協賛を得て10月頃に卒業祝賀会を、また、ハイキング（春と秋）や映画鑑賞会、講演会を開催しております。社会貢献の一つとしてフォースタープランに参画し、現在5人のチャイルドに対して援助を行っています。更に年2回会報「波濤」を発行し、会員に対する情報の提供と意思の疎通を図っています。

今年度の計画として、役員間連絡用のメーリングリストは既に完備していますが、一般会員との連絡を密にし、積極的に行事に参加していただけるように会員用メーリングリスト、及び神奈川同窓会ホームページの作成に取り組んでいます。

卒業後、現役で活躍している人として五十嵐一成氏を紹介します。五十嵐一成氏は、平成2年3月に放送大学「発

達と教育」専攻を卒業後、同窓会神奈川学習センター支部の設立に参加し、平成14年から4年間神奈川同窓会の会長を務めて、他の同窓会との交流を深める等、数々の業績を上げられています。

現在、情報系専門学校に勤務する傍ら、大妻女子大学、静岡大学、放送大学、宇都宮短期大学、千葉大学教育学部等の講師をされています。また、相模原市福祉事業団にて障害者向けパソコン講座運営、日本家庭科教育学会50周年記念・教育教材DVD検索システムの制作に携わっています。以上のように、色々な形で社会貢献し、活躍し、神奈川同窓会会員より尊敬され、同窓会の歴史に「五十嵐あり」と、その名を残されています。



公開講演会・オープンキャンパス開催のご案内

●各学習センターでは、学生に限らず広く地域のみな
さんの生涯学習を支援するために、公開講演会やオー
プンキャンパスを開催しています。●放送大学に関心
をお持ちの方は、お問い合わせのうえお気軽にご参加
ください。●実施予定はホームページにも掲載してお
りますのでご覧ください。●お申し込みやお問い合わせ
せは、お近くの学習センター・サテライトスペースに
お問い合わせください。

平成19年度公開講演会開催予定(10月～12月)

センター名	開催予定日	会場	定員	講師名	題目
北海道	19年10月20日(土)	北見市・北見経済センター	50	岡崎 友典(放送大学准教授)	未定
	19年11月24日(土)	函館市・函館大学	50	原 博(北海道大学教授)	未定
	19年12月8日(土)	帯広市・とかちプラザ	80	佐藤 公治(北海道学習センター客員教授)	未定
岩手	19年11月25日(日)	いわて県民情報交流センターアイーナ8階	150	高橋 和夫(放送大学准教授)	未定
茨城	19年10月20日(土)	茨城県立図書館 視聴覚ホール	200	仙波 純一(放送大学客員教授)	心の健康を考える
	19年11月17日(土)	茨城県立図書館 視聴覚ホール	200	佐藤 和夫(茨城学習センター客員教授)	熟年の小説家テオドア・フォンターネー その奮闘の生涯
	19年12月15日(土)	茨城県立図書館 視聴覚ホール	200	佐藤 篤(茨城大学教授)	=シヨパンと私= ピアノ演奏会～シヨパンを弾き、語る
埼玉	19年10月14日(日)	埼玉学習センター 第1講義室	100	中谷 延二(放送大学教授)	市民の安全ー食品の機能ー
新潟	19年10月21日(日)	新潟大学医学部有壬記念館	150	小林 巖雄(新潟大学名誉教授)	佐渡の大地の魅力ー世界遺産・佐渡金山をめざしてー
石川	19年10月24日(水)	石川県野々市町文化会館フォルテ	100	和田 敬四郎(石川学習センター所長)	バイオエネルギーと食糧問題
山梨	19年10月6日(土)	山梨学習センター 講義室2	50	中山 栄浩(山梨学習センター客員准教授)	生活を支える金属材料
	19年10月13日(土)	山梨学習センター 講義室2	50	高麗 勲(中国語通訳案内士、技術士)	中国シルクロード(東トルキスタン)へのぶらりー人旅
	19年10月14日(日)	山梨学習センター 講義室2	50	池田 尚隆(山梨学習センター客員教授)	「源氏物語」の世界
	19年12月15日(土)	山梨学習センター 講義室2	50	秋山 麻実(山梨学習センター客員准教授)	子どもの世界と「物語」
長野	19年10月13日(土)	長野学習センター	50	深澤 恒男(長野学習センター客員教授)	ルートヴィヒⅡ世の城～ワーグナー「ローエングリン」から～
岐阜	19年10月13日(土)	県民ふれあい会館 講堂	200	吉田 重(日本古典文学研究者)	幕末の女流歌人 大田垣蓮月の生涯
三重	19年10月13日(土)	三重県生涯学習センター2階視聴覚室	60	廣岡 義隆(三重学習センター客員教授)	額田王の歌をめぐって
	19年11月10日(土)	三重県生涯学習センター2階視聴覚室	60	前川 行幸(三重学習センター客員教授)	藻類の生活と海の世界
	19年12月8日(土)	三重県生涯学習センター4階小研修室	20	上野 達彦(三重学習センター客員教授)	法と人間
大阪	19年11月9日(金)	大阪府立文化情報センターさいかくホール	180	宮本 みち子(放送大学教授)	若者にとつての少子高齢化社会
奈良	19年10月6日(土)	奈良女子大学 記念館講堂	200	松浦 正昭(富山大学教授)	天平文化と美術
熊本	19年10月28日(日)	熊本学習センター 大講義室	100	テリー・ラスカウスキー(熊本学習センター客員教授)	Communicating in English
	19年11月25日(日)	熊本学習センター 大講義室	100	荒井 勝彦(熊本学習センター客員教授)	格差問題に直面する日本経済

平成19年度オープンキャンパス開催予定(10月～12月)

センター名	開催予定日	時間	場所	概要
山形	19年12月7日(金)	18時00分～19時30分	山形学習センター	放送大学の概要説明、在学生体験発表、施設見学、体験入学、出願手続き
	19年12月8日(土)	14時00分～15時30分	米沢市すこやかセンター(米沢市西大通1-5-60)	入学概要説明、在学生体験発表、出願手続き
	19年12月14日(金)	18時00分～19時30分	鶴岡市中央公民館(鶴岡市みどり町22-36)	入学概要説明、在学生体験発表、出願手続き
	19年12月15日(土)	10時30分～12時00分	新庄市民プラザ(新庄市大手町1-60)	入学概要説明、在学生体験発表、出願手続き
茨城	19年10月20日(土)	13時00分～	茨城県立図書館(水戸市三の丸1-5-38)	学習センター概要説明
	19年11月17日(土)	13時00分～	茨城県立図書館(水戸市三の丸1-5-38)	学習センター概要説明
	19年12月15日(土)	13時00分～	茨城県立図書館(水戸市三の丸1-5-38)	学習センター概要説明
長崎	19年10月7日(日)	14時00分～14時30分	長崎学習センター	放送大学の概要説明、センター見学、放送授業体験など無料体験学習
	19年10月20日(土)	14時00分～14時30分	長崎学習センター	放送大学の概要説明、センター見学、放送授業体験など無料体験学習
	19年11月11日(日)	14時00分～14時30分	長崎学習センター	放送大学の概要説明、センター見学、放送授業体験など無料体験学習
	19年11月24日(土)	14時00分～14時30分	長崎学習センター	放送大学の概要説明、センター見学、放送授業体験など無料体験学習
	19年12月9日(日)	14時00分～14時30分	長崎学習センター	放送大学の概要説明、センター見学、放送授業体験など無料体験学習
	19年12月22日(土)	14時00分～14時30分	長崎学習センター	放送大学の概要説明、センター見学、放送授業体験など無料体験学習

教務からのお知らせ

平成19年度第2学期 教務スケジュール

学部 (教養学部)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
第2学期の学習	1・月		28・金 29・土	4・金 5・土 20・日 21・月		31・月
	放 送 授 業		ゆとりの期間		集 中 放 送 授 業	
授 業		9・金	14・金		6・水 17・日	
		面接授業 (毎週型)			面接授業 (集中型)	
手続等	20・土			6・日		
	面接授業 (土日型)					
平成20年度第1学期の準備	19・金 24・水	上旬	3・月	27・日	3・日	中旬
	面接授業 (毎週・土日型) 第2次追加登録	面接授業 (毎週・土日型) 第3次追加登録	通信指導 提出期限	単位認定試験		成績通知の送付
		下旬	上旬 中旬	中旬		
		面接授業 (集中型) 科目登録申請	面接授業 (集中型) 授業料納入	面接授業 (集中型) 追加登録		
		中旬				
		卒業研究報告書 提出期限				
			15・土		15・金 中旬	下旬
			平成20年第1学期出願		印刷教材発送	
			上旬	26・土	9・土	上旬
			科目登録 申請要項の送付	第1学期科目登録 申請	科目登録 決定通知の送付	
				上旬		中旬
					入学科・授業料納入	

大学院 (文化科学研究科)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
第2学期の学習	1・月		28・金 29・土	4・金 5・土 20・日 21・月		31・月
	放 送 授 業		ゆとりの期間		集 中 放 送 授 業	
授 業			3・月	21・金	25・金 26・土	19・火
			通信指導 提出期限	修士論文 提出期限	単位認定 試験	研究レポートII 提出期限
手続等				上旬	26・土	9・土
				科目登録 申請要項の送付	第1学期 科目登録申請	科目登録 決定通知の送付
平成20年度第1学期の準備						上旬 中旬
						印刷教材の送付
修士全科生						授業料納入
修士選科生・科目生			15・土		15・金 中旬	下旬
			平成20年第1学期出願		印刷教材発送	
			上旬	26・土	9・土	上旬
			科目登録 申請要項の送付	第1学期科目登録 申請	科目登録 決定通知の送付	
				上旬		中旬
					入学科・授業料納入	

「名誉教授称号授与式」を開催

4月に退任された丹保憲仁前学長、3月に退任された野山嘉正前教授、杉本大一郎前教授及び仙波純一前教授の4名の方々に対し放送大学名誉教授の称号が授与されました。

平成14年に名誉教授称号の制度ができてから放送大学名誉教授の称号を授与された方々は16名になりました。

6月22日(金)12時より、学長室において「名誉教授称号授与式」を開催し、石学長より授与致しました。(仙波純一前教授は所用のため欠席)。

また、授与式終了後、石学長、岡部副学長、荻野副学長、柏倉附属図書館長及び林学長特別補佐を交えて、本学の近況や課題などについて意見交換を行いました。

前列左から野山名誉教授、丹保名誉教授、石学長、杉本名誉教授
後列左から折原事務局長、林学長特別補佐、柏倉附属図書館長、岡部副学長、荻野副学長

特別番組のご案内

ビッグ対談

「大学を取り巻く諸問題」

— どう解決すべきか —

石学長と小宮山東大総長が徹底対談!

- ・ 大学全入時代が大学に与える影響
- ・ グローバル化の下での大学のあり方
- ・ 我が国の大学の将来像…

・ 放送日：10月7日(日)

20:00~20:45

「住所変更届」の提出について(お願い)

学生サービス課

ここ数年、印刷教材等について、受取人不在による返送が非常に多く見受けられますので、以下のことにご注意願います。

1. 印刷教材等が、送付される時期には、郵便受けをこまめにご確認いただき、印刷教材等(第4種郵便)または、郵便局からのご不在連絡票が、投函されていないかどうかのご確認をお願いいたします。特に、ご自宅等の郵便受けの投入口が、印刷教材等の小包を投入できない大きさの場合、教材等の代わりに、ご不在連絡票

が投函されている場合がありますので、ご注意ください。ご不在連絡票が、投函されていた場合は、すみやかに、指定の郵便局に受取方法をご連絡ください。

2. 現住所が変更になった場合は、「学生生活の葉」にとじこまれている「住所等変更届」を所定の提出先へご提出ください。提出先は教養学部在学の方は所属学習センター、大学院在学の方は大学本部となります。同時に、最寄りの郵便局へ転居届をご提出ください。

平成19年度第2学期面接授業(毎週型・土日型)科目の追加登録

教務課

10月から始まる第2学期面接授業(毎週型・土日型)について、空席がある科目は追加登録をすることができます。登録機会は3回、日程等は以下をご確認ください。

	空席発表日	登録受付期間	10月に新規入学・継続入学された方の申込み
第1次追加登録	9月11日(火)	9月15日(土)~9月20日(木)	×
第2次追加登録	10月16日(火)	10月19日(金)~10月24日(水)	○
第3次追加登録	10月下旬頃	11月上旬頃	○

空席状況(追加登録の対象となる科目)は、空席発表日以降・各学習センターの掲示・キャンパスネットワークホームページ(<http://www.campus.u-air.ac.jp/u-air/>)でお知らせします。受講したい科目をご確認のうえ、登録受付期間内に、当該科目を開設する学習センター・サテライトスペースの窓口にご直接お越しください。

※登録の際は必ず、学生証(コピーは不可)・授業料をご持参ください。

※登録受付の方法等詳しくは、当該科目を開設する学習センター・サテライトスペースへお問い合わせください。

編集後記

新学長に「冷静な頭脳と温かい心」の石弘光先生をお迎えし、放送大学は意欲にあふれています。大学通信専門委員会も、前副学長柏倉康夫先生のもとに新しいメンバーが集ってスタートを切りました。学生の皆さん、卒業生、教職員、関係諸氏に意味ある大学通信を作ってゆきたいと願っております。掲載記事および放送大学の諸活動について、感想や意見などを積極的に寄せてくださることを期待しています。新たな「オン・エア」が、意思疎通の場となっており、お互いの理解が深まり、放送大学の発展に寄与できるなら、委員一同、これに勝る喜びはありません。何卒よろしくお願いいたします。(滝口俊子)

放送大学通信 オン・エア 編集委員(平成19年度)

委員長 教授 柏倉 康夫

副委員長 教授 滝口 俊子

委員 教授 松村 祥子

教授 星 元紀

准教授 坂井 素思

准教授 齋藤 正章

准教授 島内 裕子

編集事務担当 教務部学生サービス課

 **放送大学**

<http://www.u-air.ac.jp/> ISSN 1343-3369

ご意見やご感想をお聞かせください。メールアドレス editor@u-air.ac.jp